

AI の国産開発の促進を求める意見書提出に関する陳情

〔願意〕

現在、日本の AI 利用は openAI、Anthropic、google、microsoft などアメリカの巨大企業のものを活用していることが多い。それぞれの進歩は著しく、当面は、その活用も必要であるが、利用すればするほど、富はアメリカの大企業に流れる「デジタル赤字」の問題も生じているという現実も一方である。やはり日本が主体に開発した国産 AI の開発を促進し、ソブリン AI を高める必要がある。

文章生成においては、日本語の微妙な意味合いも正確に読み取り表現することが求められる。また、日本が強いと言われている製造業などにおける熟練の技術者・管理者が持つ暗黙知を形式知化して、日本の産業の発展を AI で促し、国際競争力を維持する必要がある。

また、経済安全保障からも国産 AI が求められる。

そして、日本の官公庁や自治体などで、活用する上でも、情報保全の意味からも国産 AI が求められる。上記の主旨から国として、国産 AI の開発に力を入れるに強く求める。

提出先 内閣総理大臣、内閣府、経済産業省